



令和7年度

三重小だより

【校訓・学校教育目標】 強く 正しく 美しく

長崎市立三重小学校

令和7年12月11日 第22号

文責 校長 飯島 由紀

□ 収穫祭～丸餅とかんころ餅をつくりました～ □

12月4日、1・2年生が収穫し5年生がスライスしたお芋と、6年生が収穫したもち米で、丸餅とかんころ餅づくりを行いました。朝7時からお米を蒸す作業を始めるということで、当日も早朝から三重小学校校区まちづくり協議会やボランティアの方々が学校に集まってくれたり、子供たちが登校する頃には、蒸し上がったお米のおいしそうな匂いが辺り一面に漂っていました。子供たちは1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生の組み合わせで、2校時目から順番に餅づくりを行いました。初めて参加する1年生は興味深々。6年生にサポートしてもらいながら、白餅を丸めたり、木枠でかんころ餅を成型したりしました。今年は餅をつく作業も体験させていただき、楽しい、おいしい、だけではなく、作業の大変さも味わうことができました。今年の3月からスタートした芋づくりと米づくりの体験活動。地域の方々のご支援とご協力のおかげで、子供たちの心を豊かに育むことができました。たくさんのご尽力に、心からお礼申し上げます。締めくくりは、子供たちによる「感謝の会」です。6年生を中心に、感謝の気持ちを伝えます。



体育館前の駐車場にガスコンロを設置



餅をつく作業は思った以上に大変でした



白餅は1人2個ずつ丸めて持ち帰りました



今年も美しいかんころ餅ができました